



日本鑄造の経営の重要課題に対する KPI - 2022 年度の目標・KPI と 2022 年度の実績・取り組み・評価 -

※ KPI (Key Performance Indicator) …重要業績指標

	○	△	×
評価基準	目標達成 成果を出している	目標達成に向け取り組み中。 一定の成果がある	目標達成に向け取り組み中だが、 成果に至っていない

課題の分野	重要課題	KPI	2022 年度の目標・KPI	2022 年度の実績・取り組み	評価			
気候変動問題への貢献      	環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境マネジメントシステム構築 ■ 大気汚染の防止 - Nox・ばい塵排出量低レベル維持に向けた取り組み ■ 水の管理 - 排水事故ゼロ ■ 神奈川県グリーンボンド債への投資 ■ グリーン調達への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ISO14001 マネジメントシステムの継続的改善 ■ 法令条例の排出基準の遵守 (大気) ■ 法令条例の排出基準の遵守 (水質) ■ 神奈川県グリーンボンド債への投資 ■ グリーン調達方針の宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2022 年年間計画の全項目実行 ■ 定期的な排ガスの測定値が全て法令の基準値以下であることを確認 ■ 全炉の定期燃焼調整を完了 ■ 定期的な排水の測定値が全て法令の基準値以下であることを確認 ■ 神奈川県グリーンボンド債の保有を継続 ■ グリーン調達方針のホームページへの公開 	○			
		地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 省エネルギーの推進 ■ エネルギー原単位の低減 ■ フロン機器管理の徹底 ■ CO2 排出量の低減 ■ GHG 排出量認証取得 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境 ISO 活動の一環として省エネ活動推進 ■ 事業者クラス分け評価制度 2021 年度報告 S クラス維持 ■ 空調機更新による R22 冷媒撤廃推進 ■ 2050 年度カーボンニュートラルにむけた対応・検討 ■ GHG 排出量認証取得 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 溶解工程の電力見える化を計画 ■ エア漏れを定量的に把握し漏れ箇所の補修を実施 ■ 本社の本館および別館に高機能換気システムの導入 ■ 2022 年度報告に関し経産省から省エネ優良事業者 (S クラス) 決定の公表あり。4 年連続で S クラスを達成 ■ 空調機更新により R22 全廃達成 ■ 太陽光発電設備の増設を検討 ■ 押し湯切断ロボットで水素切断を適用 ■ 燃料電池を活用した給湯システム運転中 ■ ISO14064-1 による GHG 排出量認証取得 	○		
			廃棄物削減	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業廃棄物の適正保管と処分の推進 ■ リサイクル促進 ■ PCB 機器の適正保管と処分の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業廃棄物の適正保管と処分基準遵守継続 ■ 鉄、Ni、Co リサイクルの促進 ■ 保管継続中の安定器の早期処分推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業廃棄物の期限内処理 100% 達成 ■ 産業廃棄物の 2022 年度目標値を設定し、全部署で達成 ■ 鉄スクラップ使用 100%、Ni、Co 含有スクラップの使用を促進 ■ 高濃度 PCB 安定器の処理は契約年度内に完了 	○	
				労働安全衛生の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重大災害件数「0 件」 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重大災害件数「0 件」 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重大災害発生件数「ゼロ件」達成 	○
					多様な人材の確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性採用比率の向上 ■ 外国人技能実習生の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 在宅勤務制度の更なる活用拡大 ■ 育児休暇制度に関する啓発・周知の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 在宅勤務拡充：運用ガイドラインを制定・実施
	開発力・技術力・営業力・チーム力による 高付加価値商品・サービスの提供     	ダイバーシティ & インクルージョン	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力の向上と質の高い人材育成活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種階層別研修の継続実施 ■ 全社員を対象とした省エネ・環境負荷低減に資する研修の実施 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種階層別研修を実施 	○	
				人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 生産性向上活動による生産能力向上 ■ 無駄削減による更なる生産リードタイム短縮 ■ 原材料市場動向の的確な把握・適正な購入 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 造型ヤード動線解析システムの導入 ■ 押湯切断ロボットを導入し、行程化を完了 		
		商品安定供給	<ul style="list-style-type: none"> ■ 製造基盤整備の着実な推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 分析システムと材料試験システムの統合による試験・検査信頼性の向上 ■ 重大品質トラブル 0 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 材料試験システムの改修を実施 ■ 重大品質トラブル「ゼロ」達成 	○		
			品質確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 試験・検査の信頼性向上 ■ 重大品質トラブルゼロ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境負荷低減に資する製品の開発 ■ お客様ニーズに合った材料の開発 ■ 環境負荷の少ない製造プロセスの開発 	<ul style="list-style-type: none"> ■ Co フリー LEX (3 D プリンター) の開発・販売を継続 ■ 砂型 3 D プリンターの研究開発を開始 	○	
				研究開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究開発費の維持・拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 営業部門人材育成の推進 ■ お客様アンケートに基づく CS 向上への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 営業システムの再構築完遂による顧客対応スピード化推進 ■ 顧客ニーズ (環境側面) の把握と社内展開の推進 ■ 素形材営業システム開発完了 (次年度稼働予定) 	○
	コンプライアンスの徹底  	企業倫理の徹底と法令遵守	<ul style="list-style-type: none"> ■ ルール遵守意識の浸透徹底に向けた研修等の着実な実施 ■ 人権啓発研修の受講対象予定数に対する受講率 100% ■ CSR 調達ガイドラインの宣言 ■ パートナーシップ構築宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般職を対象とした内部統制教育の実施 ■ 全社員を対象とした人権研修 (ビデオ学習) の実施 ■ CSR 調達ガイドラインの宣言 ■ パートナーシップ構築宣言 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社内研修を実施 ■ 人権啓発研修を全社員対象に実施 ■ CSR 調達ガイドラインをホームページで公開 ■ 川崎地区ベンチャー企業とのオープンイノベーションを推進 ■ Web 受注システムの活用 (マイティカート稼働開始) ■ グリーン化への取り組み展開中 	○		